

# TOKYO CRAFT ROOM

客室とギャラリー、ふたつの顔をもつ「TOKYO CRAFT ROOM」が  
2019年2月、東京・日本橋浜町「HAMACHO HOTEL」内にオープン



クラフトと未来をつなぐ場所  
「TOKYO CRAFT ROOM」

ものづくりが生まれた背景には、地域固有の場所性と密接な繋がりがある。  
土を焼き、木を組む歴史は、その土地特有の自然と一体となって生まれ、長い年月の間受け継がれてきたが、  
同時にシルクロードのように世界中の都市を移動する事によって洗練されてきた歴史も共存する。  
「TOKYO CRAFT ROOM」は、東京という大都市を經由し、クラフトの価値を編集する場であり、  
クラフトを未来へと繋げる新たな創出の場となるだろう。

TOKYO CRAFT ROOM  
クリエイティブディレクター 柳原照弘

## TOKYO CRAFT ROOM とは

### 客室とギャラリー、ふたつの顔をもつ「TOKYO CRAFT ROOM」

2019年2月に東京・日本橋浜町にオープンする「HAMACHO HOTEL」の一室。この部屋は、東京を經由してクラフトの新しい価値を世界に広げる拠点となる場所です。世界中のさまざまな場所で、時代の流れとともに形を変えたり、あるいは惜しまれつつも失われていくことも多い、人の手によるものづくり。それはここ日本でも同様です。ただ、世界的に見てみると、日本には、人の手を介するプロセスを経てものが生まれる状況がまだたくさん残されているとも言われています。

「TOKYO CRAFT ROOM」は、デザイナーがものづくりの現場に赴き、その土地、歴史、技術、素材をリサーチし、つくり手と共に未来を思い描きながら、洋の東西を問わず現代の生活に合わせたアイテムを生み出す、接ぎ目の役割を果たす活動であり場所です。完成したアイテムは客室の一部となり、「TOKYO CRAFT ROOM」に滞在するお客様に実際にご使用いただけます。そしてこの部屋をギャラリーとして順次発表され、販売も行う予定です。新たなアイテムが発表され、設置されるたびに、部屋はその表情を変えていきます。

少しずつ変化をする客室、一般開放するギャラリーという2つの要素を持つ特別な部屋「TOKYO CRAFT ROOM」。素晴らしいクラフトの技と精神が、新たな出会いや解釈を経て、この部屋から世界に、未来に向けて発信されます。

現在、2つのプロジェクトが進行しています。

## #1 De Intuïtiefabriek × Woodwork / SOMA

ディー・イントゥイティファブリック

岐阜県美濃加茂で日本の林業や針葉樹の魅力を伝えるべく活動をする SOMA。そこで得たインスピレーションを De Intuïtiefabriek はどうデザインに落とし込んでいくのでしょうか。



2012年にアムステルダムに設立されたデザインスタジオ。磁器やガラス、木材など直感的に素材と技術を駆使してデザインされる彼女たちのプロジェクトは、家具からテーブルウェア、舞台装置に至るまで多岐にわたる。彼女たちにとってデザインとは、クラフトマンシップのことであり、素材の感触であり、ものづくりをする行為そのもの。愛情が感じられる完璧な工芸品をつくることを目指し、ピュアで繊細な感覚から生み出された新しい世界をわたしたちにもたらし。www.deintuïtiefabriek.nl



針葉樹のプロダクトを中心としたライフスタイルブランド。日本の木工家 川合優をディレクターに、日本古来の木の文化を現代に伝えることを目的に発足。オリジナルプロダクトの販売、ワークショップ、トークショーなど、木の文化にまつわる活動を幅広く行なっている。“SOMA”は、かつて日本の山とともに生きた人々の呼称“杣(そま)”に由来する。https://madebysoma.com/

## #2 Ingegerd Råman × Porcelain / 香蘭社

インゲヤード・ローマン

文化、伝統は時代に応じてアップデートされるべきではないだろうか、と語るインゲヤード・ローマン。有田の窯元との2度目のものづくりが始まっています。



スウェーデン出身。シンプルで流行に流されないデザインを生み出す、スウェーデンで最も優れたガラス・陶器デザイナーの1人。「そのものが使われて初めて自分のデザインの価値が生まれる」という姿勢を貫き、多機能であることは彼女のデザインにおいて大きな役割を果たしている。Johanfors Glass や Skruf、Orrefors などスウェーデンのブランドを中心にデザインを提供する他、ストックホルム国立美術館、コーニングガラス美術館、東京国立近代美術館 工芸館などで展示を行い、国際的なデザインアワードの受賞多数。



1875年、深川栄左衛門ら4名の有志により、海外への美術陶磁器の輸出を目的とする製造・販売会社として合本組織香蘭社設立。1879年解散、深川栄左衛門の単独経営として香蘭合名会社(現・香蘭社)設立。会社設立に先立つ1870年、日本初の磁器製碍子の開発に成功、東京～長崎間の電信線架設に採用され日本の近代化に大きく貢献。美術陶磁器、電気用碍子、ファインセラミックスを三本柱に、自社のプリント技術、NCモデリングマシンでの石膏型制作、カラー釉の掛け分けなどを駆使した技術が特徴。www.koransha.co.jp

## TOKYO CRAFT ROOM

---

住所：103-0007 東京都中央区日本橋浜町 3-20-2 HAMACHO HOTEL 2F

オープン日：2019年2月15日（金）

（※2019年2月13日（水）プレス内覧会を開催する予定です）

[www.tokyocraftroom.jp](http://www.tokyocraftroom.jp)

※「HAMACHO HOTEL」について

HAMACHO HOTEL は CLASKA やホテル アンテルーム 京都など、街の魅力を高める施設を手がける UDS が企画、設計、運営を行うホテルです。“「手しごと」と「緑」のみえる街”というコンセプトのもと東京 日本橋・浜町の街づくりを進めている安田不動産株式会社が開業する複合施設「HAMACHO HOTEL&APARTMENTS」のホテル部分として、そのコンセプトを具現化し、地域に根付いた文化複合型ホテルとして2019年2月15日に開業します。<https://hamachohotel.jp>

## PROJECT MEMBER

---

クリエイティブディレクション：柳原照弘

プロジェクトマネジメント・編集：Polar Inc.

リサーチ&デベロップメント：熊野亘

撮影：momoko japan

ライティング：Ben Davis (The White Paper)

企画・運営：UDS / HAMACHO HOTEL

協賛：安田不動産株式会社

## PRESS CONTACT

---

プロジェクトに関するご質問、取材、掲載等のご希望がございましたら、下記プレス担当までお問い合わせ下さい。

竹形尚子（デイリープレス）

東京都目黒区青葉台 3-5-33 川辺ハイツ 1F

tel. 03-6416-3201 / 090-1531-6268

[naotakegata@dailypress.org](mailto:naotakegata@dailypress.org)